

せい び
済 美

教育目標

地域に学び、個性豊かにたくましく、
自ら学び行動する子供を育てる

全国学力・学習状況調査分析結果

小学6年と中学3年を対象にした全国学力・学習状況調査が、4月18日（木）に行われました。全国的な結果については、新聞やテレビでの報道でご存知のことと思います。本校の児童についての結果も出ました。結果を受け、本校の児童の優れた点や、課題となる点を見直し、今後の学習指導や学習習慣の改善に生かしていきたいと思います。また、6年生には、個人票及び調査問題用紙を配付します。

生活や学習環境に関する児童質問紙調査より

（○優れている点 ▲課題の残る点）

★基本的生活習慣

- 毎日の起床時刻→同じくらいの時刻に起床している。
- 朝食を毎日食べている。
- 携帯電話・スマートフォンやパソコンの使い方→家の人との約束を守っている。
- ▲毎日の就寝時刻→日によって就寝時刻に違いが見られる。
- ▲1日当たりのテレビゲーム、SNS、動画視聴をする時間→富山県や全国平均に比べて非常に長い。

長時間のテレビゲームや動画視聴は、視力の低下だけでなく、睡眠の質にも影響します。また、就寝時刻が遅れると睡眠時間が不足し、体の不調だけでなく、学習意欲や気力、集中力、感情のコントロールの低下にもつながります。ほぼ同じ時刻に寝て、睡眠時間をしっかりと確保することで生活リズムが整います。睡眠時間（8時間以上）をとり、望ましい生活習慣をしっかりと身に付けたいものです。学校では、毎週水曜日にメディアコントロールの取組を行っています。また、12月に行われる学校保健委員会等を通して、メディアとの適切な関わり方について学ぶ予定です。

★規範意識、自己有用感等

- 自分には、よいところがあると思う。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う。
- 人が困っているときは、進んで助けている。
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- 学校に行くのは楽しいと思う。
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがよくある。

○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う。

学校では、児童が自分のよさを自覚したり、認められていると感じたりできるように、一人一人の可能性を積極的に見付け、学校生活における様々な学習や活動、行事等において、一人一人の活躍の場を設けるようにしています。

また、児童の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる基礎的・汎用的能力の育成に努めています。各教科の学習だけでなく、校外学習や奉仕活動、日常生活における様々な場面で自己を見つめる機会を設けています。一人一人が自己肯定感や自己有用感を育み、将来の夢や目標に向かって成長していけるよう、より一層の工夫や努力を重ねていきます。

★学習習慣、学習環境等（○優れている点▲課題の残る点）

○国語や算数の授業の内容はよく分かる。

○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う。

▲学校の授業時間以外の1日当たりの勉強時間

→全国に比べて富山県は短い傾向にあるが、本校はさらに短い。

▲分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫すること

→やや低い傾向にある。

▲国語や算数の勉強→好まない児童が多く見られる。

▲新聞→ほとんどの児童が「ほとんど、または、全く読まない」と答えている。

本校では、家庭学習における高学年の目当ての時間を60分に設定し、家庭学習「わくわくスタディ」に取り組んでいます。学校で学習したことをわくスタノートで復習することができるように、自主学習の内容についてヒントを示しています。また、タブレットを使ってAIドリル(eライブラリ)にも取り組んでいます。家庭学習に毎日しっかり取り組み、学年の目当ての時間の学習ができるように、ご家庭でも励ましてください。

また、学校では毎週水曜日を「音読デー」として音読の宿題を出し、声に出して言葉に触れる機会を設けています。さらに、3年生以上の各学級への新聞配布により、児童が新聞に目を通し、たくさんの情報を得ることができるようにしています。新聞には、活字に触れる、時事に強くなるといったメリットのほか、多様な文章表現に慣れ親しむことで、必要な読み書きの能力が身に付くといったメリットもあります。毎日少しずつでも、新聞に目を通す習慣を付けていきたいものです。10月は市立図書館の団体貸し出しを利用しました。11月には読書月間で読書に関する様々な取組も予定しています。これからも音読や新聞の閲覧、読書等を通して、児童が活字により親しむことができるよう、工夫していきたいと思えます。

★ICTを活用した学習状況

○学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用して、楽しみながら学習を進めることができる。

▲これまでの授業で、PC・タブレットなどの ICT 機器を使用した頻度

→週1、2回程度使用した。※平均より低い。

▲学習の中で分からないことがあったときに、PC・タブレットなどの ICT 機器を活用して、すぐ調べることができる。→調べることができる児童は多いが、そうでない児童も少なくない。

今年度も引き続き、1人1台のタブレット端末を活用した授業を行っています。写真や動画を撮ったり、QRコードを読み取って資料や動画を見たり、調べたいことを検索したりして学習に生かしています。授業だけでなく、児童集会や黒部踊り練習等の活動等にも活用しています。また、児童同士が互いの考えを交流させたり、教師が示した動画や写真等の資料を共有したりすることができる授業支援クラウド「ロイロノート」等を活用した学習も進めています。今後も、ICT機器の利活用を工夫し、児童の学びが深まるように努めていきます。

★「主体的・対話的で深い学び」の視点から

○これまでの授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。

○これまでの授業では、各教科等で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。

○これまでの授業は、自分に合った教え方、教材、学習時間などになっていた。

○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。

○授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う。

○道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。

学校では、「自分の考えを表現し、主体的に学びを深めていく子供の育成」を目指して授業改善に取り組み、互いに認め、関わり合う学習活動を大切にしています。学習は友達との学び合いの中でよりよく成立していきます。互いのよさを認め合う良好な人間関係の中で話し合い活動を充実させ、のびのびと学習に参加できるように、より一層努めていきたいと思えます。

学力の土台は心と体

元気な体と健全な心が学習に前向きに取り組むための基礎となります。学校では、「児童が安心・安全に楽しく学ぶ学校づくり」や「分かった・できた・認められたと学習の意義や価値を実感できる授業づくり」に一層努力していきます。

各家庭でも、これまで同様、お子さんへの励ましに努めていただき、家庭学習の習慣化、望ましい生活習慣の形成にご協力をお願いいたします。

教科に関する調査の結果より

※調査問題は、国立教育政策研究所ホームページ

(<https://www.nier.go.jp/24chousa/24chousa.htm>) に掲載されています。ぜひご覧ください。

国語

○ 優れている点

〈知識・技能〉

- 1 情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使う。
(情報の扱い方に関する事項)

▲ 課題の残る点

〈思考・判断・表現〉

- 1 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりする。

(読むこと)【国語 問題番号3三】

・物語を読んで、心に残ったところとその理由をまとめて書く。

- 2 目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討する。

(話すこと・聞くこと)【国語 問題番号1三】

・オンラインで交流する場面において、相手が知りたいことや自分が伝えたいことをまとめたメモがどのように役に立ったのかを説明したものとして、適切なものを選択する。

〈知識・技能〉

- 1 日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに関与することに気付く。

(我が国の言語文化に関する事項)【国語 問題番号3四】

・読書の記録の空欄に入る内容として適切なものを選択する。

対策

- ・ 人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるように、心に残ったところとその理由を交流し、友達が着目したところと自分が着目したところを比べる場を設ける。また、自分の考えを適切に表現することができるよう、「なぜかというと」や「～だからです」など、思考そのものに関わる語句や、「～のところから」など根拠を表す語句を例示する。
- ・ 自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるように、聞き手の興味・関心や情報量などを予想し、どのような資料を用意すればよいかを考える場面を設定する。そして、目的や意図に応じて資料の順番を変えたり、資料の提示の仕方(適切な時間や機会)について検討したりする時間を設ける。
- ・ 日常的に読書に親しみ、読書が自分の考えを広げることに関与することに気付き、読書の意義をより強く実感できるように、本などの中から自分を支える言葉や今までになかった考えを見付けるように声がけする。

算数

○ 優れている点

〈知識・技能〉

- 1 数量の関係を、□を用いた式に表すことができる。(数と計算)

▲ 課題の残る点

〈知識・技能〉

- 1 除数(わる数)が小数である場合の除法(わり算)の計算をする。(数と計算)【算数 問題番号4(1)】

・ $540 \div 0.6$ を計算する。

2 除数が小数である場合の除法において、除数と商の大きさの関係について理解している。

(数と計算)【算数 問題番号2(2)】

- ・除数が1/10になったときの商の大きさについて、正しいものを選ぶ。

3 簡単な二次元の表を読み取り、必要なデータを取り出して、落ちや重なりがないように分類整理する。

(データの活用)【算数 問題番号5(2)】

- ・示されたデータから、表に記入するために必要な回数を読み取り、表に数を書く。

〈思考・判断・表現〉

1 計算に関して成り立つ性質を活用して、計算の仕方を考察し、求め方と答えを式や言葉を用いて記述する。

(数と計算)【算数 問題番号2(1)】

- ・ $350 \times 2 = 700$ であることを基に、 350×16 の積の求め方と答えを書く。

2 道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する。

(変化と関係)【算数 問題番号4(3)】

- ・家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く。

3 球の直径の長さと同立方体の一辺の長さの関係を捉え、立方体の体積の求め方を式に表す。

(図形)【算数 問題番号3(3)】

- ・直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く。

対策

- ・各学年で学習する基礎的・基本的な内容を身に付けられるよう丁寧に指導する。内容の系統性や学習の連続性を生かし、各学年の学習内容においても機会を捉え、既習事項の確認を図る。
- ・数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりする数学的活動を大切にする。また、説明する活動を取り入れ、その際、答えや計算の仕方だけを説明するのではなく、図や表、数直線等を用いて変化の規則性を基に求め方を説明できるように指導する。
- ・速さなど単位量当たりの大きさについて考察する方法を工夫し、学んだことを生活の中で活用する場面を設定する。
- ・問題演習の際に、式の中の数値や演算は何を表しているかを明らかにして説明する活動を取り入れ、式を読むことができるようにする。

《国語・算数に関連する内容の児童質問紙調査から》

- ・「国語の勉強は大切だと思う」「国語の授業の内容がよく分かる」と答えている児童が多くいました。算数についても、同様の項目で多くの児童がそのように答えていました。しかし、「勉強は好きですか」という質問に対しては、国語、算数ともに課題が残りました。学力調査の結果において基礎的・基本的な学習内容の定着に問題が見られたことから、授業を受けたときには理解できていても、その後の定着に課題があったからだと思われます。「できた」「分かった」から「楽しい」「もっとやりたい」と続くような授業づくりと、学習指導に努めていきます。
- ・「授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う」という点においても、国語、算数ともに多くの児童が役に立つと思うと答えていました。学習したことを活用しようと考えている前向きな児童が多いことが分かります。「学習が好き」と答え、「主体的・対話的で深い学び」に取り組んだ児童は、教科の正答率が高い傾向が見られます。「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組む」「友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組む」といった場面を大切に、結果ばかりでなく、考える過程を認める指導に努めていきたいと思えます。

第2回学校運営協議会を開催しました 10月10日（木）

第2回目は、子供たちの授業を参観していただいた後に学校運営の経過報告と、学校と地域の協力体制について協議がなされました。詳細は以下のとおりです。

議題1 今年度の学校運営の経過報告について

<アクションプラン1 挨拶に関して>

- ・校外学習等の折に地域指導員の方から挨拶の高評価をいただいているのがよい。これからも挨拶運動に取り組んでほしい。

<アクションプラン2 学習への取組に関して>

- ・この日の学習参観や PTA 教養講座では、子供たちの積極的に手を挙げている姿が見られてよかった。半年で成長している。人の話をよく聞くこと、自分の意見を言うことは大切だ。苦手な子もいるだろうが、ハンドサインから少しずつ自分の考えを表現できるといい。

<アクションプラン3 歯みがきに関して>

- ・子供たちの歯みがきの様子、むし歯の割合の実態が気になる。家庭での歯磨き習慣はどうだろうか。保育所までは親がチェックしているだろうが、小学生になると生活の多様化で難しいのだろうか。



議題2 学校と地域の協力体制について

<学校行事、児童の姿、学校と地域の連携・協力等から>

- ・この頃は田植えや稲刈りなどを個々の家で子供に体験させる機会はほとんどない。地域の協力の下で体験できているのがよい。手作業だけでなく機械化の実態も知ることなども大切だ。体験を通して農業への関心をもち、農業の担い手となってほしいものだ。
- ・黒部踊りを小学校の運動会でというのは、3年前に村椿から始まった。地域ボランティアに指導してもらい、練習しているのはとてもよい。これからも協力して盛り上げてもらえればよい。
- ・花壇の花がきれいに咲いていてとてもよい。環境教育に力を入れていることが分かる。
- ・自分たちが使うプールを自分たちの手できれいに掃除して準備するのは子供自身のためになっていると思う。

<学校と地域の連携・協力に関して>

- ・クラブ活動では吉田科学館の機器を借用してのプログラミング学習に取り組んでいる。今後も吉田科学館が学校近くにあるという恵まれた環境を学習に生かせるとよい。
- ・家庭科実習の補助やクラブ活動への協力等、地域で応援できることは公民館に相談してもらいたい。公民館祭りや「三世代交流」等、地域行事への学校の協力もお願いしたい。

10月の行事から

●学習参観・いのちの授業・PTA 教養講座<10月10日(木)>

午後に学習参観を行いました。今回も多数の保護者と学校運営協議会委員の皆様にご授業の様子や児童の作品、わくスタノート（自学ノート）展等を観ていただきました。



6年生は今回「いのちの授業」を行いました。助産師の水島先生に来ていただき、赤ちゃんの命がお母さんの体の中で芽生え、力強く生まれてくること、お母さんや周りの人々の喜びの中で赤ちゃんが誕生することなどを教えていただきました。一人一人が自分の命を大切にして、自分の生き方を決めていくことができるということを学びました。



学習参観の後は、PTA 教養講座が行われました。今回は富山県警本部少年サポートセンターの方に講師としてきていただき、ネットトラブルの防止に関するお話をしていただきました。4～6年生の児童と保護者は体育館、1～3年生の児童はランチルームと2会場に分かれて、それぞれのレベルにあった内容のお話を聞くことができました。講師の先生のお話やその中の事例などが大変分かりやすく、勉強になりました。



校舎外壁塗装工事

12月に完了予定の校舎外壁塗装工事が順調に進んでいます。今月上旬、校舎北側の養生シートが外され、塗装を終えた一部の外壁が見られるようになりました。今回の工事で特徴的なのは、外壁の横張が濃い茶色に塗られたところです。理科室のきれいな白色の外壁の上部に濃い茶色の帯が映え、インパクトが加わりました。全体の完成が楽しみです。



<11月の行事予定>

- 1日(金) 交通安全の日、校内読書月間(～25日)
3～6年 i-check(2回目)(～8日)
生活アンケート、委員会活動⑦(卒業アルバム写真撮影)
- 2日(土) 農業祭(学校田体験作文発表会 5年代表児童)(全校児童作品展示)
- 3日(日) 農業祭(全校児童作品展示)
㊦文化の日
- 4日(月) 振替休日
- 5日(火) ふれあい週間(～15日)、学校集金日
4年みそ作り(村椿公民館)
5年サケ採卵・受精見学(黒部川内水面漁協)
- 6日(水) 3年校外学習(YKK センターパーク)
4年美術館出前授業②、1年英会話科等授業公開
- 7日(木) 教員研修会のため3限まで授業、給食なし、下校 11:15
- 8日(金) 避難訓練(火災想定)、クラブ活動④(卒業アルバム写真撮影)
※防パト隊(吉・大・荒・飛)
- 10日(日) 2年親子活動 14:00～15:00「パフェ作り」村椿公民館
- 11日(月) 「できるようになったかな」チェック週間(～15日)
玉椿集会・授賞集会
※防パト隊(出・六・飯)
- 12日(火) 5・6年市小学校音楽会
- 13日(水) 登校班チェック
- 14日(木) 4年校外学習(生地清水めぐり)
- 15日(金) 交通安全の日、クラブ活動⑤(振り返り)
※防パト隊(吉・大・荒・飛)
- 16日(土) PTA 環境整備作業 8:00～9:30
黒部市幼小中美術展(カラーレ)(～18日)
市少年少女活動実践意見発表会及び善行青少年表彰(カラーレ)
- 17日(日) 村椿公民館祭り(3年ステージ発表、全校児童作品展示)
- 18日(月) 卒業アルバム全体集合写真撮影、図書集会「本となかよし集会」
※防パト隊(出・六・飯)
- 19日(火) 黒部地場産学校給食の日
- 21日(木) 第2回校長杯計算大会(たし算)
- 22日(金) 職員会議のため、下校 14:40
3年校外学習(新川地域消防本部)
6年「剣の山」団体視聴(吉田科学館)
- 23日(土) ㊦勤労感謝の日
- 25日(月) にこにこの日
- 27日(水) 生活アンケート、
- 28日(木) 第2回校長杯計算大会(ひき算)
- 29日(金) 委員会活動⑧、ストーブ設置

<12月の主な行事予定>

- 2日(月) 玉椿集会・授賞集会、学校集金日
- 5日(木) 個別懇談会(出・飛・飯) 3限まで授業、児童下校 13:00
PTA 全体委員会⑦
- 6日(金) 個別懇談会(六・荒・大・吉) 3限まで授業、児童下校 13:00
- 9日(月) 人権集会
- 11日(水) 6年がん教育出前授業
- 13日(金) 3～6年学校保健委員会
- 20日(金) 地区児童会
- 23日(月) 給食最終日
- 24日(火) 2学期終業式、児童下校 11:30

※ 予定は変更する場合があります。